記載例

出　生　届

令和 7 年 6 月 2 日 届出

山口県防府市長　殿

●出生届の注意事項

※ 出生届はお子さんが**お生まれになった日を含めて１４日以内**に届出してください。
※ 届出にあたってご不明の点がある場合には、市民課に事前にお尋ねください。
※ 出生届を月曜日～金曜日（祝日を除く）８：30～１７：15に市民課で届出される方は母子健康手帳をお持ちください。
※ 上記以外は守衛室での届出となります。守衛室で届出をされる場合は、後日、母子健康手帳を市民課までお持ちください。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインクで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。

例：嫡出子で長男の場合
☑嫡出子　☐嫡出でない子　（長 ☑男 ☐女）

子の名は、常用漢字、人名用漢字、カタカナ、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則カタカナで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

☐には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管）にも用いられます。

生まれた子

(1) 子の氏名（外国人のときはローマ字を付記してください）：（フリガナ）ホウフ　ジロウ　／　氏 防府　名 二郎　／　父母との続き柄 ☑嫡出子 ☐嫡出でない子　（＝ ☑男 ☐女）

(2) 生まれたとき：令和 7 年 6 月 1 日　☐午前 ☑午後 1 時 23 分

(3) 生まれたところ：山口県 防府市 大字大崎 △△△　番地 番 号

(4) 住所（住民登録をするところ）：山口県 防府市 寿町 7　番地 番 1 号
（アパート名・方書等）ソラール・アスピラートA棟３０１号
世帯主の氏名：防 府 太 郎　／　世帯主との続き柄 ☑子 ☐子の子 ☐その他（　）

生まれた子の父母

(5) 父母の氏名 生年月日（子が生まれたときの年齢）
父：防 府 太 郎　昭和 平成 4 年 1 月 23 日（満 33 歳）
母：防 府 花 子　昭和 平成 4 年 10 月 2 日（満 32 歳）

(6) 本籍（外国人のときは国籍だけを書いてください）：山口県 防府市 寿町 7　番地 番
筆頭者の氏名：防 府 太 郎

(7) 同居を始めたとき：平成 令和 5 年 1 月（結婚式をあげたとき、または同居を始めたときのうち早いほうを書いてください。）

子が生まれたときの世帯のおもな仕事と父母の職業
☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯
☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯
☐ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)
☑ 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)
☐ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯
☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯
（国勢調査の年・・・　年・・・の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください）
父の職業：　／　母の職業：

(9) 署名：防府太郎 防府花子
届出人が署名をしてください。

「防日新聞」と「ほうふ日報」に掲載希望の方は可に○を、希望されない方は否に○を付けてください。
記入欄がない場合は、空いているスペースに「可」か「否」を記入してください。
新聞掲載：可・否

届出人

父母連名でのお届けの場合は、父母双方にチェックしてください。
☐出生証明書中子の氏名は命名前の証明につき空欄
☑1. 父 ☑母　☐2. 法定代理人（　）　☐3. 同居者　☐4. 医師　☐5. 助産師　☐6. その他の立会者
☐7. 公設所の長

住所：(4)欄と同じ
本籍：(6)欄と同じ　／　番地 番 筆頭者の氏名：(6)欄と同じ
押印は任意です。
署名（※押印は任意）：防 府 太 郎　印　昭和 平成 4 年 1 月 23 日生

事件簿番号：

防 府 花 子　平成 4 年 10 月 2 日生
父母連名でのお届けの場合は欄外に氏名と生年月日を記入してください。

年　月　日

連絡先：電話（●●●）●●●●－●●●●　自宅・携帯・その他　方

◎母子健康手帳をお持ちください。

※ この『出生証明書』欄に記入できるのは、医師、助産師等の方だけです。ご家族の方は記入しないでください。

出生時に既にお子さんのお名前が決まっており、この欄に記載をご希望の場合は、医師、助産師等の方に記入してもらってください。
命名前の場合は、空欄のままで結構です。

出　生　証　明　書

記入の注意

(10) 子の氏名：　／　男女の別：（1男） 2女

生まれたとき：令和 7 年 6 月 1 日　午前 午後（午後） 1 時 23 分
← 夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

出生したところの種別：（1病院） 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他

出生したところ：防府市大字大崎△△△　番地 番 号

出生したところの種別1～3 施設の施設の名称：○○○病院

(11) 体重及び身長：体重 3,000 グラム　身長 50 センチメートル
← 体重及び身長は、立会者が医師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

(12) 単胎・多胎の別：（1）単胎 2 多胎（　子中第　子）

(13) 母の氏名：防 府 花 子　／　妊娠週数：満 40 週 5 日

(14) この母の出産した子の数：出生子（この出生子及び出生後死亡した子を含む） 2 人　／　死産児（妊娠満22週以後） 0 胎
← この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

(15) （1）医師 2 助産師 3 その他
上記のとおり証明する。
令和 7 年 6 月 1 日
（住所）防府市大字大崎△△△　番地 番 号
（氏名）山口 寿
← この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

※ 出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。
出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくられず、不利益を被るおそれがあります。
詳しくは法務省のホームページをご覧ください。 Q 無戸籍 法務省